

2023年1月

医療関係者各位

株式会社陽進堂

「使用上の注意」改訂のお知らせ

非プリン型選択的キサンチンオキシダーゼ阻害剤
高尿酸血症治療剤

フェブキソスタット錠 10mg 「YD」

フェブキソスタット錠 20mg 「YD」

フェブキソスタット錠 40mg 「YD」

(フェブキソスタット錠)

今般、自主改訂により下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたので、お知らせ申し上げます。
(下線部分が変更箇所です。)

ご使用に際しましては、下記改訂内容をご参照賜りますようお願い申し上げます。

記

〈改訂内容〉

改訂後			改訂前		
10. 相互作用			10. 相互作用		
10.1 併用禁忌 (併用しないこと)			10.1 併用禁忌 (併用しないこと)		
省略			省略		
10.2 併用注意 (併用に注意すること)			10.2 併用注意 (併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
変更なし			省略		
ジダノシン	変更なし		ジダノシン	省略	
ロスバスタチン	ロスバスタチンの血中濃度が上昇する可能性がある。	本剤が BCRP を阻害することにより、ロスバスタチンの AUC が約 1.9 倍、Cmax が約 2.1 倍上昇したとの報告がある ²⁾ 。			
23. 主要文献			23. 主要文献		
1) 生殖発生毒性 (ラット) (フェブクリク錠 : 2011 年 1 月 21 日承認、申請資料概要 2.6.6.6)			1) 生殖発生毒性 (ラット) (フェブクリク錠 : 2011 年 1 月 21 日承認、申請資料概要 2.6.6.6)		
2) Lehtisalo M, et al.: Clin Transl Sci. 2020; 13 (6) : 1236-1243.			2) がん原性 (マウス、ラット) (フェブクリク錠 : 2011 年 1 月 21 日承認、申請資料概要 2.6.6.5)		
3) がん原性 (マウス、ラット) (フェブクリク錠 : 2011 年 1 月 21 日承認、申請資料概要 2.6.6.5)			以下省略		
以下省略 (文献番号の繰り下げ含む)					

〈改訂理由〉

相互作用の相手薬記載との整合性を図るため、記載を整備致しました。

⇒次頁もご覧下さい。

- DSU No.314(2023年2月発行)掲載予定
スマートフォン・タブレット版のDSUも公開されます。(https://dsu-system.jp/Web)
- 改訂添付文書情報につきましては、陽進堂ホームページの医療関係者様向けサイト(https://www.yoshindo.co.jp/)及び総合機構のホームページ「医薬品に関する情報」(https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html)にも掲載しております。
- 添付文書閲覧アプリ「添文ナビ」をダウンロードし、GS1バーコードを読み取ることで、PMDAホームページの最新の電子化された添付文書を確認頂くこともできます。

フェブキシostat錠「YD」のGS1バーコード



—添文ナビ—

iOS版

Android版



- PMDAによる医薬品医療機器情報配信サービス「PMDA メディナビ」にご登録頂きますと、医薬品の重要な安全性情報がタイムリーにメール配信されます。(https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0007.html)

以上